



2025年5月14日

各位

会社名 サンケン電気株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 高橋 広
コード番号 6707 (東証 プライム市場)
問合せ先 I R 部長 岩田 卓也
TEL (048)472-1111

営業外費用の増加、並びに営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

2025年3月期第2四半期に営業外費用（持分法投資損失）の計上についてお知らせしましたが、第4四半期に同損失が増加しました。また、第4四半期におきまして営業外費用（投資事業組合運用損）及び特別損失（関係会社整理損）を計上しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（持分法投資損失）の増加について

2024年7月24日付「当社による連結子会社（Allegro MicroSystems, Inc.）株式の一部売却及び当該連結子会社の異動並びに連結業績予想の修正（取り下げ）に関するお知らせ」の通り、当第2四半期にAllegro MicroSystems, Inc.（以下「アレグロ」）株式の一部を売却したことにより、アレグロは当社の連結範囲から除外され、持分法適用関連会社となりました。これにより当第2四半期において1,953百万円の持分法投資損失を計上しましたが、通期での同損失は1,713百万円増加し、3,666百万円となりました。

2. 営業外費用（投資事業組合運用損）の計上について

2025年2月7日付「営業外収益の計上並びに営業外費用（為替差損）の減少に関するお知らせ」の通り、当第3四半期にリミテッド・パートナーシップ（以下「LPS」）の利益を投資事業組合運用益として計上しておりましたが、当第4四半期において、LPSの利益減等により当該利益の計上額が減少した結果、1,305百万円の投資事業組合運用損を計上しました。

3. 特別損失（関係会社整理損）の計上について

2024年2月6日付「スイッチング電源製品（旧ユニット製品）の生産終了及び販売終息に伴う連結子会社の解散に関するお知らせ」の通り、当社はスイッチング電源製品に係る事業より撤退すること及び本製品の主力生産拠点である連結子会社ピーティー サンケン インドネシアを解散することをお知らせいたしました。この進捗に伴い、関係会社整理損883百万円を通期決算において計上いたしました。

4. 業績への影響

上記の内容につきましては、本日公表の2025年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）において反映しております。

以上